

# 第 38 回大田区中小企業 新製品・新技術コンクール

## 【募集要領】

大田区中小企業が開発した優れた新製品や新技術を表彰することによって、区内中小企業の技術力・開発力を広くアピールし、日本の産業振興を大田区から図ります。



- 1.お好きな展示会への出展に対する助成
- 2.「Meet New Solution OTA」への出展小間の提供
- 3.当協会ホームページや関連媒体、新聞等での広報支援



### ○募集期間

令和8年5月18日（月）～6月26日（金）

<申請書は大田区産業振興協会ホームページからダウンロードいただけます>

[https://www.pio-ota.jp/subsidy/new\\_technology/](https://www.pio-ota.jp/subsidy/new_technology/)

### ○お問合せ先



公益財団法人大田区産業振興協会

〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目1番4号 HICity zone K 2階

担当：羽田イノベーション推進部イノベーション係

TEL：03-5579-7971 MAIL：[innovation@pio-ota.jp](mailto:innovation@pio-ota.jp)

## 目次

I. 事業について	
1. 事業概要	2
2. 実施概要	2
3. 対象者	2
4. 対象製品・技術	3
5. 申請方法	3.4
6. 審査	4.5
7. 表彰	5
8. 受賞特典	6
II. 申請書記載例	7～13
III. 申請事前チェックリスト	14

# I. 事業について

## 1. 事業概要

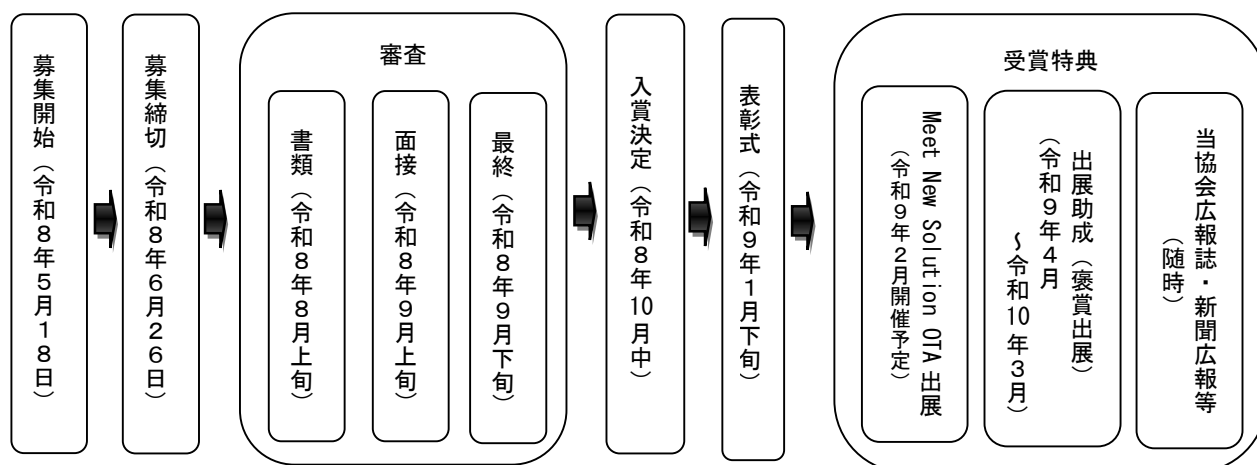
大田区中小企業が開発した優れた新製品や新技術を表彰することによって、区内中小企業の技術力・開発力を広くアピールし、日本の産業振興を大田区から図ります。

## 2. 実施概要

### (1) 募集期間

令和8年5月18日（月）～6月26日（金）

### (2) 事業スケジュール（予定）



## 3. 対象者

大田区に事業所を有し、1年以上の事業実績がある中小企業及び中小企業グループ（構成員の半数以上が区内に事業所を有していること）

<中小企業者の定義>

次のいずれかに該当する者（中小企業基本法第2条に基づく）

業種	資本金 または 従業員
製造業、建設業、運輸業、その他	3億円以下 または 300名以下
卸売業	1億円以下 または 100名以下
サービス業	5千万円以下 または 100名以下
小売業	5千万円以下 または 50名以下

### ※申請対象とならない場合

①第37回大田区中小企業新製品・新技術コンクールの最優秀賞・優秀賞受賞企業（広く開発型の企業を育成するため）

②次のいずれかに該当する者は大企業とみなし、申請対象となりません。

- ・ 大企業が単独で発行済株式総数又は出資総額の 1/2 以上を所有又は出資している場合  
※ただし中小企業投資育成株式会社、投資事業有限責任組合については、大企業として取り扱わない
- ・ 大企業が複数で発行済株式総数又は出資総額の 2/3 以上を所有又は出資している場合
- ・ 役員総数の 1/2 以上を大企業の役員又は職員が兼務している場合

#### 4. 対象製品・技術

令和3年7月1日から令和8年6月26日までに開発された新製品・新技術で以下①～③の項目すべてに該当するもの

- ① 中小企業又は中小企業グループが自ら、あるいは大学・公的機関等との共同開発により開発したもの
- ② 実用化されているもの又は試作品であっても技術的に完成しており、将来的に市場の開拓が期待できるもの
- ③ 世の中の産業の技術力、開発力の向上に貢献すると認められるもの

※なお、上記①～③に加え、これまで本コンクールに応募したものであるが、製品・技術の改良により、品質・性能等が著しく向上したのもも対象とする。

#### 5. 申請方法

##### (1) 提出書類等

当協会ホームページからアクセスいただき募集ページから様式のダウンロードをお願いします。

URL : [https://www.pio-ota.jp/subsidy/new\\_technology/](https://www.pio-ota.jp/subsidy/new_technology/)

##### ① 申請書

###### <記載にあたって>

ア) 必要に応じて、参考資料（画像・技術説明書・カタログ・試験データ・特許関係書類等）を添付してください。（特に特許関係書類は審査上必要とする場面が多いため、なるべくご提供をお願いいたします。）

イ) 申請書は【20ページ以内】とし、前述の参考資料についても同様に【A4用紙20ページ以内】を厳守してください。

■ 一番読みやすい（おすすめ）

ウ) 申請書の枠は自由に拡張していただいて構いません。

エ) 文字サイズ、フォント、行間は自由に変更していただいて構いませんが審査員が読みやすいように工夫をしてください。

オ) 申請書は第三者にも理解できるよう、明瞭かつ具体的にご記載ください。

② 会社概要

③ 決算書

直近2営業期間の決算書またはそれに準ずる書類

※決算書の表紙（決算期間がわかるもの）、貸借対照表、損益計算書、販売費・一般管理費（内訳）、製造原価報告書（内訳）をご提出ください。

④ 技術・製品画像のデータ

技術・製品のjpgデータ（2M以内）をご提出ください。本事業の審査と入賞決定後の広報用として使用いたします。 ※本事業の審査と広報以外の目的には使用いたしません。

<中小企業グループの場合>

中小企業グループ（大学・公的機関等との共同開発を含む）による申請の場合、前述の①から④に加え、以下の資料をご提出ください（①の枚数制限からは除外）。

A	構成メンバーが明らかになるもの（共同研究契約書等）
B	各構成メンバーからの申請についての同意書

(2) 提出先

募集期間内（令和8年5月18日から6月26日まで）に以下URLから、募集ページへお進みのうえお手続きください。担当職員が提出書類一式の修正や書類不備の有無等を確認します。問題がない場合、正式に受付完了となります。

[https://www.pio-ota.jp/subsidy/new\\_technology/](https://www.pio-ota.jp/subsidy/new_technology/)

※原則として、原本の提出および郵送での申請は受け付けておりません。

申請フォームからのご提出をお願いいたします。

(3) その他

ご提出いただいた書類は返却いたしません。また、いただいた書類は全て審査の資料となりますので、予めご了承ください。

## 6. 審査

(1) 面接評価

9月上旬の日時を指定し、申請いただいた新製品・新技術について、30分程度の面接評価を実施します（日時・場所は8月中旬までに連絡）。

面接評価では、製品・技術等の実物または動画等によるデモを行うことも可能です。

(2) 審査会

学識経験者等から構成される審査会で厳正な審査を行い、各賞を決定します。

### (3) 審査方針

事業内容は概ね以下の方針で審査を行い、うち「市場性」をより重視します。

① 新規性	創造的なアイデアに富んだ新しい製品・技術である ・原理や用途等、従来にない要素があり、新規性・創造性に富んでいる ・業界等において既に普及しているものではない
② 優秀性	技術的な完成度が高く、優秀な製品・技術である ・品質・性能等、従来のものと比較して優秀である ・高度な技術を活用している ・技術的な波及効果が期待でき、安全性・安定度・信頼性が高い ・使用環境への配慮が行き届いている
③ 市場性	市場性の高い製品・技術である ・市場調査を十分に行っている ・価値に見合う価格であり、経済的効果が期待できる ・社会的・地域的課題の解決が期待できる
④ 能力	販売（受注）力等があり、知的財産権を有するなど企業能力がある ・知的財産権を有するなど、自社の製品・技術として独占的に活用することができる ・製品・技術の販売（受注）・アフターケア等行う能力または手段がある
⑤ 地域貢献性	地域貢献性があり、今後の成長性がある ・応募製品・技術により事業や雇用が拡大できる ・地域産業への波及効果が期待できる ・外部への高い発信力が期待できる

## 7. 表彰

審査会において、申請された新製品・新技術の中から特に優秀なものを選定し、開発した中小企業・中小企業グループを表彰します。

### (1) 各賞

- ① 最優秀賞：1件（副賞 30万円）
- ② 優秀賞：2件（副賞 10万円）
- ③ 奨励賞：6件（副賞 5万円）

### (2) その他

- ① 表彰式は令和9年1月下旬を予定しております。
- ② 受賞した案件は企業名及び製品・技術の概要を当協会ホームページ等で公表します。予めご了承ください。
- ③ 最優秀賞は審査により「該当無し」とする場合があります。

## 8. 受賞特典

各賞を受賞された企業は、以下の特典があります。

### (1) お好きな展示会への出展助成

令和9年4月～令和10年3月末日までに開催されるお好きな展示会（1つのみ）へ、最大60万円を上限として、出展助成を行います。

### (2) 「Meet New Solution OTA」への出展小間の提供

令和8年度（開催日未定）に開催される「Meet New Solution OTA」に無料で出展することができます。また、コンクール受賞記念として入賞新製品・新技術プレゼンテーションの実施を予定しております。

### (3) 当協会広報誌・新聞等での広報

受賞企業や製品・技術等について、当協会広報誌や新聞等で発表を行うとともに、公的機関等が実施する各種コンクールや支援事業（補助金等）に対する推薦・申請支援を行います。また、本コンクール事業のロゴマークを使用することができます（別途申請要）。



「大田区中小企業 新製品・新技術コンクール」ロゴマークは、本事業及び表彰技術・製品等を国内外に広くPRするために作成しました。デザインは、新製品・新技術コンクールの英訳「New Products & New Technologies Concours」の「N」を筆記体のような形で表現しました。さらに「右肩上がり」、「次世代」の意味を込めて右上に跳ね上がらせました。赤い丸は「！」マークの丸の部分イメージし、ひらめきと驚きの「！」を表しています。

※ロゴマークに関する商標権は、公益財団法人大田区産業振興協会が所有しています。

#### <注意>

- ① 上記8. 受賞特典の「(1) (2)」の展示会出展に関し、出展小間料金以外の搬出入費用等、その他の経費は自社負担となります。

## Ⅱ. 申請書記載例

### <記載にあたって>

- ア) 必要に応じて、参考資料（画像・技術説明書・カタログ・試験データ・特許関係書類等）を添付してください。（特許関係資料は審査上必要とする場面が多いため、なるべくご提供をお願いいたします。）
- イ) 申請書は【**20ページ以内**】とし、前述の参考資料についても同様に【**A4用紙20ページ以内**】を厳守してください。
- ウ) 申請書の枠は自由に拡張していただいて構いません。
- エ) 文字サイズ、フォント、行間は自由に変更していただいて構いませんが審査員が読みやすいように工夫をしてください。
- オ) 申請書は第三者にも理解できるよう、明瞭かつ具体的にご記載ください。

### <注意>

記載されている内容はあくまで参考例であり、入賞を保証するものではありません。各製品・技術に応じ、創意工夫した内容でご記載ください。

第 38 回大田区中小企業新製品・新技術コンクール 申請書

申請者について																			
申請者情報	<table border="1"> <tr> <td>【会社名（フリガナ）】 株式会社****（****）</td> <td colspan="2">応募担当者（連絡窓口）</td> </tr> <tr> <td>【所在地】 〒144-0035 東京都大田区****-**-****</td> <td>氏名</td> <td>****</td> </tr> <tr> <td>【代表者役職・氏名】 代表取締役 ****</td> <td>所属</td> <td>****部****課</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電話</td> <td>****-****-****</td> </tr> <tr> <td></td> <td>FAX</td> <td>****-****-****</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Mail</td> <td>****@****.****</td> </tr> </table>	【会社名（フリガナ）】 株式会社****（****）	応募担当者（連絡窓口）		【所在地】 〒144-0035 東京都大田区****-**-****	氏名	****	【代表者役職・氏名】 代表取締役 ****	所属	****部****課		電話	****-****-****		FAX	****-****-****		Mail	****@****.****
	【会社名（フリガナ）】 株式会社****（****）	応募担当者（連絡窓口）																	
	【所在地】 〒144-0035 東京都大田区****-**-****	氏名	****																
	【代表者役職・氏名】 代表取締役 ****	所属	****部****課																
		電話	****-****-****																
		FAX	****-****-****																
	Mail	****@****.****																	
企業グループでの申請の場合、構成メンバーを下記に記載。（各構成メンバーの同意書を別途添付）																			
①【会社名】	【所在地】																		
②【会社名】	【所在地】																		
③【会社名】	【所在地】																		
申請資格	<table border="1"> <tr> <td>【大田区での事業開始年月】 S. ****年 **月</td> <td>【資本金】 ****万円</td> </tr> <tr> <td>【業種】 ****業</td> <td>【従業員】 ****名</td> </tr> </table>	【大田区での事業開始年月】 S. ****年 **月	【資本金】 ****万円	【業種】 ****業	【従業員】 ****名														
	【大田区での事業開始年月】 S. ****年 **月	【資本金】 ****万円																	
【業種】 ****業	【従業員】 ****名																		
企業情報	<p>事業概要</p> <p>当社は****年に創業し、****分野における****の事業を展開してきた。顧客からは****と****において高い評価を受け、特に****は****</p> <p>こうした事業を行ってきた中で培った****が当社の強みであり、****既存の事業分野のみならず、技術力を活かして****という取組も進めている。</p>																		
	<p>営業品目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>****の製造販売</li> <li>****の加工、研究</li> </ul>																		
	<p>過去の主な開発実績（既開発製品・技術の名称）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三次元測定機 AA-10</li> <li>NC工作機 BB-20</li> </ul>																		
	<p>過去の受賞歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>****コンクール****賞（****省）</li> <li>****コンテスト****省（****財団）</li> </ul>																		

応募の新製品・新技術について

<p>名 称 (フリガナ)</p>	<p>***** (*****)</p> <p>受賞した場合、こちらの名称にて外部へ公表いたします。申請後の名称変更は原則としてお受けできませんので、正式な名称をご記載いただきますようお願いいたします。</p>
<p>開発時期</p>	<p>**年**月ごろ（開発の完了時点をご記入ください）</p>
<p>対象市場（必須）</p>	
<p>どちらか必ず1つ選択してください。どちらにも該当する場合は、より主要な市場を選択してください。</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> B t o B（企業向け）      •      <input type="checkbox"/> B t o C（消費者向け）</p>	
<p>概要・用途</p>	
<p>開発した*****は.....における*****での使用をするものである。仕組みとしては*****が*****となっており.....。</p> <p>具体的な使用シーンとしては.....であり、使用方法は.....</p> <p>.....</p> <p>必要に応じ、別添で製品パンフレット等を付けていただくことが可能です。</p>	
<p>写真（説明図）貼付欄</p>	
<p>写真1</p>	<p>写真2</p>
<p>必要に応じ、別添で必要な画像等を付けていただくことが可能です。</p>	

概要図面



必要に応じ、別添で図面等を付けていただくことが可能です。

新規性

開発した動機・目的・必要性など。また、従来品と比較した際の新しい着想、創意工夫を積み上げた点があれば併せてご記入ください。

この製品が求められる背景としては\*\*\*\*\*という課題があり、\*\*\*\*\*が望まれていた。\*\*\*\*\*

これについて\*\*\*\*\*を強みとする当社は、\*\*\*\*\*であり\*\*\*\*\*を活かした開発ができないかと考え\*\*\*\*\*。

また開発品は\*\*\*\*\*に取って代わるものであると想定され、\*\*\*\*\*という必要性から市場性も高いと考えられた。製品の開発は当社の成長だけでなく、\*\*\*\*\*においても\*\*\*\*\*

必要に応じ、別添で資料等を付けていただくことが可能です。

優秀性

新製品・新技術が優れている点（品質・信頼性・性能・機能・特徴など）。

これまで市場で大きなシェア占めていた\*\*\*の\*\*\*は、性能面では\*\*\*、価格面では\*\*\*というものであった。これに対して今回開発した\*\*\*\*、.....と圧倒的な優位性がある。

<比較表>

.....  
.....  
.....

特に既存品と明確に異なる点は.....であり、\*\*\*\*において優位性がある。この実現のためには.....を研究し、\*\*\*の達成を可能にしたことで.....。

また、本製品の特徴は\*\*\*であり、.....

必要に応じ、別添で資料等を付けていただくことが可能です。

他社の類似製品

会社名： \*\*\*-\*\*\* (通称：\*\*\*\*\*)

製品名：

価格： \*\*\*\*\*)円

新製品・新技術に係わる特許、実用新案・意匠等（出願中のものを含む）

※出願の種別、名称、月日、番号等を記入し、出願書類又は公報の写しを添付してください。

①特許：第\*\*\*\*\*)号

②意匠：第\*\*\*\*\*)号、\*\*\*\*\*)号

③商標：第\*\*\*\*\*)号

.....  
.....

必要に応じ、別添で出願資料等を付けていただくことが可能です。

法的な規制等への対策

当製品は\*\*\*\*\*に関する法律の\*\*\*\*\*に該当するため、\*\*\*\*\*の申請を済ませ、既に承認を得ている。また、顧客からの信頼性確保のため.....にも取り組んでいる。

市場性

市場・経済性：需要動向、採算性、販売体制・計画など

\*\*\*分野は年\*\*\*円規模の市場があり、今後は\*\*\*\*\*となっていくと予想される。既存品では\*\*の機能がないことから潜在的なニーズは\*\*\*\*\*であるため、今後の販路開拓に向けて.....と考えている。

<グラフ>

.....  
.....

また本製品を使用することで、これまで\*\*\*\*であったコストは.....程度にまで削減することが可能であり.....、関連する\*\*\*分野の市場にも進出が可能である。

顧客ニーズを捉えつつ市場を拡大することで.....

.....

必要に応じ、別添で資料等を付けていただくことが可能です。

販売単価	@ ***, ***円	販売単位	**個
販売実績	***件 (**年**月**日～令和6年6月28日)		
売上金額	約**, ***, ***円		
引合件数	***件 (**年**月**日～令和6年6月28日)		

地域貢献性

地域への貢献、地域産業への波及効果、外部への発信力など

当製品は区内企業である\*\*\*\*\*と連携しており、本コンクール受賞により更なる地域産業への波及効果を見込まれる。また、対外的にも繋がりのある\*\*\*\*\*にも取り上げられており、引き続き外部へのPR効果が見込まれる。

今後製造・販売等による雇用の増加にも期待ができ、.....

必要に応じ、別添で資料等を付けていただくことが可能です。

### Ⅲ. 申請チェックリスト

チェック項目		確認	
対象者	p.2	大田区内で本社または事業所を1年以上操業している中小企業者であるか。	
	p.2	申請要件外となる項目に該当していないか。	
対象製品・技術	p.3	令和3年7月1日から令和8年6月26日までに開発した製品・技術であるか。	
	p.3	要件として掲げる①～③すべてに該当しているか。	
提出書類	p.3	申請書は『<記載にあたって>』の内容に沿って、不足なく記載がされているか。	
	p.3	参考資料は必要なものが添付されているか。	
	p.3	申請書は【A4用紙20ページ以内】、参考資料についても同様に【A4用紙20ページ以内】となっているか。	
	p.3	申請書（参考資料を含む）と会社概要（任意様式）は揃っているか。	
	p.3	決算書は2期分揃っているか。	
	p.4	中小企業グループの場合、「構成メンバーが明らかになるもの（共同研究契約書）の写し」と「各構成メンバーからの申請についての同意書」が揃っているか。	